教育について語り合いましょう

ないき ほごしゃ みなさま **地域・保護者の皆様へ**

21世紀を生きる子どもたちが、このかたかに、のびやかに成長して怒しいと、すべての人たちが願っています。ひとりひとりの人間がかけがえのない存在として、大切にされ、するないを身に付けるには、今後、家庭・地域・学校はどのような取り組みをしていったらよいのでしょうか。皆様のおったがあり、川崎市では、今後10年から、からずり、一個では、今後10年からなが、前のからないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年からないが、この数10年を数10分割が、この数10分割についてまとめる「かわさき数10分割をからないが、この数10分割を表しています。

ばんふれっと きょういくぶらんさくていいんかい きょういくぶらんちゅうかんほうこく ないよう せつめい このパンフレットは、かわさき教育プラン策定委員会がまとめた「かわさき教育プラン 中間報告」の内容をご説明し、ご意見やご要望を伺うために再構成したものです。

この中間報告をもとに、今後、皆様からのご意見やご要望を踏まえて、検討を重ね、平成16年度中にブランとしてとりまとめる予定です。

ばんふれっと みなさま きょうい かた あ しりょう さいわ このパンフレットが、皆様が教育について語り合うための資料になれば、幸いです。

かわさきしきょういくいいんかい
川崎市教育委員会

をは 皆様とともに新しい時代の教育をつくり上げ ていきたいと考えています

もいまでの話し合いをお願いします。
せつめいではない。
いうらいでは、この中間報告に対するご意見・ご要望をお寄せください。

【ご意見・ご要望・お問い合わせ先】

かわさきしきょういくいいんかいそうむぶきかくか 川崎市教育委員会総務部企画課

でんわ 電話: 044-200-3244 FAX: 044-200-3950 でんしゅー a 電子メール: 88kikaku@city.kawasaki.jp は - むべーじぁどれす ホームページアドレス:

http://www.city.kawasaki.jp/88/88kikaku/home/plan/index/index.htm

けんとう けいか ないよう しょうさい じょうきほ・むべーじ らん (検討の経過や内容の詳細は上記ホームページをご覧(ださい。)

かわさき教育プラン中間報告~市民の力が教育を変える~

1. 策定の主旨

たいできないは、からないのなかにあります。この大きな変化のなかで、教育分野においても、学力の低下、もうんの低下、もうんのできないが、からないで、教育分野においても、学力の低下、もうんの低下、をないます。

このプランは、すべての市民の教育・学習活動、文化・スポーツなどの各分野にわたって、子どもから高齢者までが生き生きと学び合うことのできる社会の実現をめざすものです。

2. プランの位置づけ

このプランは、「川崎市行財政改革プラン」並びに、現在、策定作業が進んでいる新たな総合計画との整合を図りながら、今後10年間の教育改革の方向性についてまとめるものです。また、新しい時代における、より効果的なまたがは、でははいかないのあり方などについて、中成 16年3月に策定した「教育委員会事務事業改善プラン」の内容も踏まえてまとめていきます。

じゅうてん し さ く **重点施策**

「かわさき教育プラン中間報告」における重点施策は、3つの専門部会(教育行政・学校教育・社会教育)がここをます。 ないよう はいます における重点 施策は、3つの専門部会(教育行政・学校教育・社会教育)がここをます。 ないよう はいます における重点 施策は、3つの専門部会(教育行政・学校教育・社会教育)がここをます。 ないよう はいます には、 かわさきし とく じゅうてんてき ずいしん しさく ほうこうせい 個々に協議した内容をまとめたものですが、この重点 施策は、川崎市が特に重点的に推進する施策の方向性を、かべせんもかぶかい きょうざないよう けんとう しみかなきまた おり、中では、1000年では、3000円では、1000円であり、今後の はいまずでき ぶらん さくてい はいら はいらってき いっとん さいしゅうてき ぶらん さくてい はいら 最終的なプランの策定の柱になるものです。

「生きる力」をつける

かてい、がっこう ちいき たょう ひとびと 家庭、学校、地域の多様な人々とのつながりのなかで、子どもたちの人権を尊重しながら、確かな学力の定着をはか ゆた にんげんせい といった はから ない しゃかいじん 図り、豊かな人間性や、たくましく生るるための健康・体力の向上をめざし、すべての子どもたちが一人の社会人として、ともに成長することのできる教育を進めます。

しさくれい きょういく すいしん たし がいょくこうじょうぶる くらむ せってい しゅうじゅくどべつじゅぎょう しょうにんずうしどう 施策例: いのち・こころの 教育の推進、確かな学力向上プログラムの設定(習熟度別授業、少人数指導、 てぃーむてぃーちゃく あんしん こそだ きょちいき ティームティーチング)、安心して子育てができる、ともに育ち合う地域づくり など

「個性が輝く学校」をつくる

かべがっこう。そういくふう。はった。 がっこううんれい きょういくかつどう ちいき とくしょく じんざいとう きょういくいうん い ちいき ひら 各学校が創意工夫を発揮し、学校運営や教育活動に地域の特色や人材等の教育資源を活かしながら、地域に開かれた学校づくりに取り組むことによって、学校の改革を進めます。

しさくれい がっこう さいりょうけんかくだい がっこうひょうかせいど どうにゅう がいぶじんざい かつよう 施策例:学校の裁量権拡大、学校評価制度の導入、外部人材の活用 など

「教職員の力」を伸ばす

こうとう たし がいりょく かくとく きょうしょくいん けんしゅう しえん ひょうか 子どもたちが 自 ら 学 び、 考 え、行動する 「確かな学力」を獲得できるよう、教 職 員の研 修、支援、評価などの しく こうちく しどうりょく こうじょう はか 仕組みを構築して、指導力の向上を図ります。

しさくれい けんしゅうかり きゅら む さいへん じんじひょうか みなお そうごうきょういくせん たーきのう きょうか 施策例: 研 修 カリキュラムの再 編、人事 評 価の見直し、総合教育センター機能の強化 など

「自ら学ぶ市民」を応援する

がっこう しゃかいきょういく しみんりょうしせつ ねっとわーくか 学校と社会教育・市民利用施設のネットワーク化によって、市民の地域における学びの場を広げていきます。 さらに、し に ぁ せだい ふりー たー ぞうか たいおう かわさき しみん がくしゅう すす シニア世代やフリーターの増加などに対応した川崎らしい市民の学習を進めます。

しまくれい がっこうしせつ ゆうこうかつよう しゅうろう しゃかいてき じりつ む しえん そうこうがた ちいきすぼ ーっく ら x いくせい 施策例: 学校施設の有効活用、就 労など社会 的自立に向けた支援、総合型地域スポーツクラブの育成 など

「市民の力」を活かす

ちいきじゅうみん ほごしゃ たい じょうほうこうかい すす じょうほうきょうゆう はか がっこう かつどう さんか ちいき 地域 住 民 や保護者に対する情 報公開を進めて情 報 共 有を図り、学校の活動に参加したり、地域におけるきょういく しょく さんかく しょく きょうせいく たんい きょういく すいしんたいせい すす 育 の施策づくりに参画できる仕組みをつくります。また、行 政区を単位とした教育の推議している。 しょく かい かっこう かつどう さんか はいまい しょうにく はん も づくりを進めます。

しさくれい がっこうきょういくすいしんかいぎ ちいききょういくかいぎ かっせいか かくだいきょういくいいんかい せっち けんとう 施策例:学校教育推進会議・地域教育会議の活性化、「拡大教育委員会」設置の検討 など

きょうい(ぎょうせいせんもんぶかい う あ あいてぃ あ がくしきけいけんしゃ ほごしゃ こうちょう きょうしょくいん しょくいんだんたい 「教育行政専門部会」のなかで浮かび上がってきたアイディアで、学識経験者、保護者、校長、教職員、職員団体 きょういくかんけいしゃ そっちょく きょういくもんだい はな あ しもんきかんてき やくわり は こうそう などさまざまな教育関係者が率直に教育問題について話し合い、諮問機関的な役割を果たすという構想のことです。

施策体系

しきくたいけい きょういくぶらんさくていいいんかい かくせんもんぶかい きょうぎ ていあん しきく もうら この施策体系は、これまで「かわさき教育プラン策定委員会」の各専門部会で協議・提案された施策を網羅するかたちで整理した表です。

ぶんす 分 野	しまく はしら れい 施策の 柱 (例)	しき 〈 れい 施策(例)	(考え ね) 事業(例)
幼児教育・学校教育(ようじきょういく がっこうきょういく)	うどもたちの健や かな成長の保障	きょういく いっそう すいしん いのちの教育、こころの教育の一層の推進	じんけんそんちょうきょういく たいばつ こんぜつ ぶとうこうたいおうしきく 人権尊重教育、いじめ・体罰の根絶や不登校対応施策 など
		子どもが生涯にわたって健やかに生き抜くを教育 の推進	教職員が子どもに向かい合い共に成長していく体制づくり、特別支援 きょういく とりくみ たいりくこうじょう とりくみ 教育への取組、体力向上への取組 など
		がわさき つく だ よりよい川崎を創り出していく「確かな学力」の育 せい 成	しゅうじゅくどべつがくしゅうにんしょうにんずうしどう いっそう どうにゅう ぎ むきょういく ぜんきかん みす習熟度別学習、少人数指導の一層の導入、義務教育の全期間を見据がりきゅらむへんせい けんとうえたカリキュラム編成の検討 など
	もいきにねざした特 地域にねざした特 いないでいる 色ある学校づくり	からき 川崎というもいきに根ざした、特色ある教育活動の へらせい てんかい 編成と展開	壁かな体験活動、外部人材の導入。など
		そういくふう はっき 創意工夫を発揮できる学校づくり	学校の自宝性・自律性の確立、教育活動を受える人的、財政的支援、 学校選択制の検討。など
		まる表現。 駅以びまり 幼稚園・保育所から中学校までの教育活動の ではいい 展開	ようちえん ほいくじょ しょうがっこう しょうがっこう ちゅうがっこうがい ればい かいせい 女がび 幼稚園 や保育所・小学校、小学校・中学校間の連携体制の整備、 しょうきゅうがっこう しゅがくじ しえんたいせい せいび 上級学校における迷り時の支援体制を整備 など
		国際化・情報化に対応した教育の一層の推進	いかった。 私にからの英語活動への取組、情報もあるので育成など
		ちいき ね しりつこうとうがっこう るう ようこ がっこう 地域に根ざした市立高等学校、 聾・養護学校づくり	こうこう きょういくないよう ひろ しみん ていきょう かわさきし とくべつ しえん きょういくけんどう 高校 の 教育 内容 を 広 く 市民 に 提 供 、川崎市 特別 支援 教育 検討 ぶるじょくと プロジェクト など
	開かれた学校づくり	地域に開かれた学校づくり	学校評価システムの構築、学校開放促進へ向けた新たな管理学法、学校の 経営 状況等の地域への公表 など
	************************************	からりにく、きょうしくいんさょう。 あった じんじひょうか みなお 管理職・教職員登用のをり方、人事評価の見直し	がありしょく きょうしょくいんとうよう あ がた じんしひょうか みなお 管理職・教職員登用の在り方、人事評価の見直し など
		じっせんてき がっこう しえんたいせい 実践的な学校支援体制づくり けんしゅうぶるくらむ さいへん すいしん	しそうごうきょういくせんたー きのう いっそうじゅうじつ 市総合教育センターの機能を一層充実 など きょうしょくいん らいふ すてーじ そ いっかんせい けんしゅう
	きょういくかんきょう せいび 教育環境の整備	けんしゅうぶるくちも さいん すいん 研修プログラムの再編の推進 ももまらいしせつ けいかくでせいび がっこう できせいはいち 義務教育施設の計画的整備、学校の適正配置	まましょ(II) ちいふ すてーじ そ いっかはい けんしゅう 教職員のライフ・ステージに沿った一貫性のある研修 など こうしゃ かいて、かくてきせいはいちけんさいいかい 校舎の新・改築、各区適正配置検討委員会
家庭 地域教育(かてい ちいききょういく)	教育 な 現 な な で が で で で で で で で で で で で で で	教務教育施設の計画的発揮、子校の過止能量がっこう ちいきこみゅにてぃー かんけい 学校と地域コミュニティーとの関係づくり	校告の利・以来、各区週上的直検討安員云 がっこうかてい ちいき や(わ) ふ が(しゅう ねっとゎー(か 学校・家庭・地域の役割を踏まえた学習のネットワーク化 など
		がらかない。 学校と家庭とが密接に連携した予管で支援	なていますが、 はっくまっ ふかけが きず など 家庭教育へのバックアップ体制の強化 など
	^{5 lig} 地域における子ど もの育ちの支援	まとな 大人とふれあう地域のセンターづくり	がっこう きょてん そうごうがたちいき す ぼ ー つ 〈 b ぶ た ぁ 字校を拠点とした総合型地域スポーツクラブの立ち上げ など
		子どもたちの地域の居場がづくり	きそんしゃかいきょういくしせつ うかえい こうか きんか きんかく すいしん 既存社会教育施設における運営への子どもの参加・参画の推進 など
		おいして子替てができる、共に育ちあう地域づくり おいきしげん じんざい い	まかどうし れんない またい きょうかう さき あ しえな
社会教育(しゃかいきょういく) 教育行政(きょういくぎょうせい)	市民がいきいきと 撃び、が活動する 記録ながら 地域社会の創造	ぎょうせいくたんい しょうがいがくじゅう こっていねっと 行政区単位での生涯学習のコーディネート	きらせい (たんい ちいき が(しゅうかつど) そしき せっち 行 政区単位で地域の学習活動をつなぐ組織の設置 など
		しみん じしゅてき がいゅう きき しすてむ こうちく 市民の自主的な学習を支えるシステムの構築	しゃかいきょういくしせつ かっせいか 社会教育施設の活性化 など
		しみんりょうしせつ じぎょう ねっとわーく こうちく 市民利用施設や事業のネットワークの構築	ネットワーク化による市民利用施設の利便性の向上の推進 など
		しみん ぎょうせい きょうどう しょうがいがくしゅう すいしん 市民と行 政の協働による生涯学習の推進	しみん ぎょうせい きょうどう しみん じしゅ じ ち うんえい しすてむ かくりつ 市民と行 政との協働による市民の自主・自治運営のシステムの確立 など
	legylite 社会的 ニーズ に たいはら しまからまらいく 対応した市民教育 の場の拡充	しみん がくしゅう さんか きかい ほしょう あらゆる市民への学習と参加の機会の保障	しみん たい がくしゅうしえん あらゆる市民に対する学習支援 など
		しゃかいてき じりつ む きゃり ああっぷ しえん 社会的自立に向けたキャリアアップ支援	beうろう む きゃりぁぁっぷ が(beうし すてむ) 就 労に向けたキャリアアップのための 学 習システムづくり など
		かわき しみんきょういく すいしん ねっとわーくしえん 川崎らしい市民教育を推進するネットワーク支援	しみんだんだい みんかんきぎょう がっこうそしき けんしゅうきかんなど ねっとわーく 市民団 体・NPO・民間企業・学 校組織・研 修 機関等とのネットワークのこうちく 構築 など
	ほごしゃ ちいきじゅうみん 保護者・地域住民 さんか(そくしん の参画促進	stactatu totototu tulo 協働性と専門性の推進	がだりきょういいりかい せっち けんとう かっこうきょういくいしんかいぎ かつよう など「拡大教育委員会」設置の検討、学校教育推進会議の活用 など
	でいる (できる) さい (できる) (いえんたいせいせいび 教育支援体制整備	じゅうなんせい みんかんかつりょく どうにゅう 柔軟性と民間活力の導入	ばんばしゅぎ いしけってい たいせい むいび ぎょうせいく がっこうきょういく 現場主義での意思決定ができる体制の整備、行政区ごとの学校教育 しゃかいきょういく そうごうてき しえん そしき せっち けんとう などと社会教育を総合的に支援する組織の設置の検討 など
	しんじだい たいおう した 新時代に対応した 対応した 対象的な きょういくざいせい かくりつ 教育財政の確立	対率的、効果的な予算のありがたの検討	けんびきょうしくいんきゅうよひ せいれい しいかん ときな ざいせい わくく みなお 県費教 職 員給与費の政令市移管に伴う財政の枠組みの見直し など
		教育委員会の事務事業の改善(ニュスト意識化、 きょっく機能の強化、組織のよりな化)	教育委員会事務改善体制の確立、福助·娄託事業の執行体制の改革、 外部団体の改善、物常管理の徹底、組織の適能化と人件資等の削減など

かわさき教育プランの全体像

じだいちょうりゅう きょういく えいきょう 時代潮流と教育への影響

- ぐる ばるか きょういく ・グローバル化と教育
- じょうほうか きょういく・情報化と教育
- しょうしこうれいか きょういく・少子高齢化と教育
- ・成熟した市民社会・経済と教育
- ・価値観の多様化と教育
- まほうぶんけん きょういく・地方分権と教育
- かんきょうきょうせい きょういく ・環 境 共 牛と教 育 など

考慮するべき動き

- ・文部科学省が進める教育改革
- かわさきしぎょうざいせいかいかくぶらん・川崎市行財政改革プラン
- がいるがきをうない。 ・外部監査を受けて策定された教育委員会事務 ・事業の世界の第一
- かわさき し さくてい すす あら そうごうけいかく・川崎市が策定を進めている新たな総合計画など

かわさきし きょうい(げんじょう かだい **川崎市の教育の現状と課題**

- ようじきょういく がっこうきょういく ・幼児教育・学校教育
- ・家庭・地域における子どもの教育
- ・社会教育
- ・文化・文化財保護
- すぼっつかつどう・スポーツ活動

かわさき教育プランにおける基本的な目標

たようか かちかん うな で、子どもと大人がともに生き、一人一人が生き生きと 輝 〈学 習 社会を創造する (たいてき 国体的には・・・・

こ せいき い ぬ 5から み きょういく 子どもたちが21世紀を生き抜く力 を身につける教育 ちいき がっこう そういくふう たよう きょういく 地域や学校の創意工夫による多様な教育

こ おとな こせい の たようせい そんちょう きょういく 子どもも大人も個性が伸び、多様性が尊 重される教育 など

ちいき、がいらう ねっとわーくか しえん ちいききょういいょく こうじょう 地域の学習のネットワーク化を支援し、地域教育力の向上へつなげる

^{くたいてき} **且体的には・・・・・**

しみん じしゅてき がくしゅうかつどう しみんかつどう かんきょう 市民の自主的な学習活動・市民活動をつなぐ環境づくり だれ まな ひとりひとり かがゃ かんきょう 誰もが、いつでも、どこでも学べ、一人一人が輝く環境づくりがっこう こ おとな まな あ あそ そだ かんきょう 学校で子どもも大人も、ともに学び合い、遊び、育つ環境づくり など

じゅうてんしきく

い ちから **「生きる 力**」をつける

こせい かがや がっこう 「個性が 輝 〈学校」をつくる

きょうしょくいん ちから の **7教職員の力」**を伸ばす

「**自ら学ぶ市民」**を応援する

「**市民の 力**」を活かす

かわさき教育プランにおける基本的な目標

幼児教育

こ 子どもたちの健やかな成 長の保障 など

家庭・地域における子どもの教育

がっこう かてい ちいき こそだ しぇんたいせい 学校・家庭・地域の子育ての支援体 制づくり など

しゃかいきょういく 社会教育

しみん いい まな かつどう ちいきしゃかい そうぞう 市民が生き生きと学び活動する地域社会の創造 などょういくぎょうせい

教育行政

ほごしゃ ちいきじゅうみん さんかくそくしん 保護者・地域住 民の参画促進 など

ブランの実現方策

- ・プランの推進体制 ・市民への公表 ・実施スケジュール など(成果指標等の検討など)
- ・川崎市教育目標の再検討(昭和27年制定)

抽出出